

緊急登下校マニュアルについて

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動について御理解と御協力をいただき、感謝申し上げます。

大雨や台風襲来などの緊急時（自然災害）における学校の対応について、緊急登下校マニュアル27年度版を作成し、児童の安全確保に努めてまいります。

緊急時においては、原則的事項通りにいかない場合も多々あります。御家庭での沈着冷静な判断・行動を重ねてお願いします。

<緊急対応措置について>

休校	児童の安全確保のために臨時に学校の授業を休みにすること。 状況によって、区全体の場合と学校単独の場合とがある。
時差登校	登校時刻を遅らせること。状況及び児童の安全を見極めた上で、児童を通常より遅らせて登校させる。
学校待機	状況が好転するまで児童を学校に待機させること。
緊急避難	危機の初期段階で、児童の安全を確保するために所定の避難場に避難すること。（第2次避難場所は、学田公園です。）
緊急下校	危機の初期段階で、児童の安全を確保するために家庭に帰すこと。 ・地域子ども会班別集団下校 地域子ども会担当教職員が、集合場所まで引率 ・学年別集団下校 学年単位で、同じ方面に帰る子どもを、一斉に下校させる。 ・引き渡しによる下校 引き渡しカードに記載されている方への引き渡し (危険レベルが高く、学校待機後、確実に家庭に引き渡すこともある。)

<降雪時、積雪時の対応について>

学校では	なげない	ちらかさない	もちこまない
校外では	なげない	ちらかさない	勝手によその家に入り込まない

・雪のコンディションによっては、時間を設定して雪遊びタイムをとることや雪を活用した授業にすることがあります。雪の日には、着替えや、雪に対応した防寒具・タオルなどで備えていただくと安心です。

ただ東京の雪は水分を多く含み、雪合戦はけがのもととなるので、実施しません。